

# 「100年後の水を守る」

今、私たちがすること、できること、  
今、私たちが知らなければならないこと。

1970年代後半、手賀沼のひどい汚染をきっかけに「合成洗剤をやめてせっけんを使おう」という運動は千葉県各地に広がりました。その活動は市民出資によるリサイクルせっけん工場の建設につながり、捨てられていた食用油は回収され、これまでに3,000トン以上のせっけんになりました。日本水大賞市民活動賞と印旛沼流域再生大賞の受賞を機に、美味しく安全な水を次世代に残すため、私たちがさらにできること、すべきことを考えます。

2017年5月27日(土)

13:00 受付 13:30 ~ 15:30

場所 ミレニアムセンター佐倉 2階ホール  
(京成佐倉駅北口すぐ)

資料代 300円

※託児あります。お問い合わせください。

お申込の方全員に  
せっけんの街新商品  
台所用液体せっけん  
「おれんじ」(290円)  
をフリーズ!!



講師：橋本淳司氏

水ジャーナリスト アクアスフィア代表 武蔵野大学非常勤講師  
水の課題を抱える現場を調査し、情報を発信する水問題専門のジャーナリスト。また、アクアコミュニケーターとして国や自治体への水政策の提言や、子どもや市民を対象とする水の授業などを行っています。水循環基本法フォローアップ委員として水基本政策策定のサポートもしています。  
著書「100年後の水を守る」「日本の地下水が危ない」など



申込先

特定非営利活動法人せっけんの街 柏市小青田 29-2  
電話 04-7134-0463/FAX 04-7134-7468  
E-mail info@sekkennomachi.org  
5月15日までにお申し込みください。



参加ご希望の方は、必要事項をご記入の上、電話・FAX・メールにてお申し込みください。

お名前		電話		託児希望	
ご住所	〒				